



特定非営利活動法人 上越地域活性化機構

## 2019年度 通常総会

日 時 : 2019年5月21日(火) 16:00～

会 場 : アートホテル上越

### 次 第

1. 開 会

2. 定足数の確認

3. 理事長挨拶

4. 議長選出

5. 議事録署名人の選任

6. 議案審議

・第1号議案 2018年度 事業報告 承認の件

・第2号議案 2018年度 特定非営利活動会計収支決算報告

及び監査報告 承認の件

・第3号議案 役員改選 承認の件

・第4号議案 2019年度 事業計画(案) 承認の件

・第5号議案 2019年度 特定非営利活動会計収支予算(案) 承認の件

7. その他

・会員動向等について

・にいがた産業創造機構様 事業紹介

8. 閉 会

—— 閉会后 ——

- ・新潟ITアワード開催PR
- ・記念講演会
- ・懇親会

## 2018年度 事業報告

### 1. はじめに

青葉の頃、皆様におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

皆様方のご協力の下、平成30年度事業も計画通り無事終了できました。

大変ありがとうございました。

昨年度はオープンデータ活用のハッカソンを会員及び上越公務員・情報ビジネス専門学校の生徒さんと実施し、その成果を発表する機会を作ることができました。

引き続き新年度も計画していきたいと思っております。

また、IoTセミナーも上越商工会議所、上越技術研究会との共催にて実施いたしました。活用事例も紹介させて頂き、今後もIoTを身近な物になる様活動してまいりたいと思っております。

そして長年懸案としていました、上越市長との懇談会を実施することができました。今後も上越市、妙高市とのパイプを太くして活動してまいります。

会員の皆様には新年度も引き続き、各事業への参加とご支援頂きます様お願い申し上げます。

最後に皆様方からご協力頂き、理事長として4年間無事務める事が出来ました。

改めまして厚く御礼申し上げます。

理事長 北井一也

### 2. 各種会議

#### (1) 総 会

開催日時：2018年5月15日（火）16:30～

開催場所：アートホテル上越

議 題：

- ・2017年度事業報告～理事選任～定款変更～2018年度事業計画
- ・懇親会

出席者（ご来賓・顧問）：

- ・上越市 産業観光部長、産業振興課長、企画政策部長、企画政策課長
- ・上越教育大学学長

#### (2) 新年会

開催日時：2019年2月4日（月）17:30～

開催場所：デュオセレッソ

開催内容：新年会前段で、ORAJA ハッカソン発表会を開催

出席者（ご来賓・顧問）：

- ・上越市 産業観光部長、総務管理課副課長
- ・妙高市 総務課広報情報係 係長他2名
- ・上越教育大学学長
- ・新潟IT産業ネットワーク21事務局（にいがた産業創造機構）

### (3) 理事会

① 第1回理事会

開催日時：2018年4月20日（金）9：30～11：00

開催場所：横瀬オーディオ 上越本社

議 題：

- ・年度活動計画、総会資料作成
- ・平成29年度総会について

② 第2回理事会

開催日時：2018年5月11日（金）15：00～16：30

開催場所：横瀬オーディオ 上越本社

議 題：

- ・各種事業計画、総会資料作成
- ・平成29年度総会について

③ 第3回理事会

開催日時：2018年6月19日（木）10：00～12：00

開催場所：横瀬オーディオ 上越本社

議 題：

- ・年度事業の具体的な計画

④ 第4回理事会

開催日時：2018年7月24日（火）10：00～12：00

開催場所：横瀬オーディオ 上越本社

議 題：

- ・年度事業の具体的な計画

⑤ 第5回理事会

開催日時：2018年9月21日（金）10：00～11：30

開催場所：横瀬オーディオ 上越本社

議 題：

- ・ご当地ナンバーアンケート業務
- ・年度事業の具体的な計画

⑥ 第6回理事会

開催日時：2018年11月26日（月）15：00～16：00

開催場所：やすね

議 題：

- ・年度事業の具体的な計画
- ・市長懇談会の流れの確認

⑦ 第7回理事会

開催日時：2019年2月4日（月）15:00～16:00

開催場所：デュオセレッソ

議 題：

- ・ハッカソン発表会の流れの確認

⑧ 第8回理事会

開催日時：2019年3月14日（木）9:30～11:00

開催場所：横瀬オーディオ 上越本社

議 題：

- ・2018年度の振り返り
- ・2019年度の計画

### 3. メイン事業報告

#### (1) 地理空間情報活用プロデュース事業

##### ① 災害時要援護者台帳システム業務

受注業務：

- ・地域包括支援センター再配置に伴うシステム改修業務
- ・災害時要援護者台帳システムサーバ入替
- ・災害時要援護者台帳システム改修
- ・要援護世帯除雪業者別地図情報等作成
- ・災害時要援護台帳システム元号対応業務
- ・災害時要援護者台帳庁内ネットワークシステム管理業務

##### ② 地理空間情報活用促進並びに共同利用環境整備事業

ORAJA ハッカソンの実施「オープンデータの活用に向けて」

（目的）

- ・当地域におけるオープンデータ活用の機運を醸成すること
- ・事業を通じ、オープンデータを保有する地域行政等との連帯感を醸成すること
- ・オープンデータのビジネス活用による地域活性化

（実施概要）

- ・参加会員で各自課題を持ち、発表会までに発表する。
- ・専門学校とのコラボ
- ・上越市、妙高市の担当課にも参加いただき、オープンデータの有効性研究

（スケジュール）

- ・スタートアップ研修会（QGIS活用講座）  
日時：2018年9月13日（木）13時～17時  
会場：桑原測量社  
内容：QGIS活用講座  
講師：朝日航洋株式会社

- ・フォローアップ研修会

日時：2018年11月9日（金）11時～12時

会場：株式会社ジェーミックス

内容：参加者各位で進めている課題の相互フォロー

- ・アプリケーション発表会

日時：2019年2月4日（月）16時～17時半

会場：デュオセレッソ

内容：各開発アプリの発表と自治体との意見交換

参加自治体：上越市、妙高市、上越教育大学学長

課題発表団体と発表テーマ

（株）丸互：

災害時の各避難所の集中度と物資の充足度を年齢層別に分析するツール

（株）桑原測量：

地図上（電子地図）にマッピングされた観光施設の詳細を閲覧できるツール

上越公務員・情報ビジネス専門学校×（株）ジェーミックス（産学コラボ）：

オープンデータを作るアプリ

## （2）観光 ICT 戦略プロデュース事業

### ① 上越妙高駅デジタルサイネージ

- ・サイネージの運営は合同会社地域情報プラットフォームへ委託

- ・デジタルサイネージの広告契約

一般広告          年間契約 9 社、期間契約 2 社

自治体広告      年間 32 本

### ② デジタルサイネージ販売

うみがたり 60 インチデジタルサイネージ 4 台を納品、施設入口で情報発信として利用

## （3）在宅医療推進センター整備事業

一般向け情報・業種別情報・患者別情報（MC ネット）と 3 層に分かれた構成となっております。

### ① 一般向け・業種別業務支援として、2017 年度に引続きホームページ及び情報共有サイトの運用を実施し、運用支援として、メンバーサイトに、ケアマネ専用ルームを新規作成しました。

公開部分の活用としては、各組織において研修会等の案内が行われています。

ベースとなるシステムに対するセキュリティ対策の為、リビジョンアップ 30 年 7 月に実施しました。

また、モジュールのバグ修正を 9 月に行いました。

### ② 患者別情報として、MC ネットクラウドサービスを提供しました。

MC ネットは、上越・妙高地域の病院・診療所、訪問看護ステーション、薬局、介護事業所等が患者の情報を共有し、患者様ごとに事業所をグループ化、「回覧板」のイメージで情報を共有することで、コミュニケーションがとれ、顔の見える関係性の中でチームとして在宅医療を進めることを目的にしたネットワーク・システムです。

2017 年度から、サービス提供を行い、安定的に稼働を続けています。

登録ユーザ数：499人（2019年3月末時点）

#### (4) その他事業

##### ① IoT推進業務

セミナー開催概要は次の通りです。

名 称： 上越ではじめる IoT 活用推進セミナー

日 時： 2018年8月30日（木）14:00～16:40

場 所： あすとぴあ高田5階ミュゼ雪小町ギャラリーA・B・C

内 容：

- ・ 共同主催：上越商工会議所、上越技術研究会
- ・ 基調講演 IoTの本質と中小製造業の未来  
シーメンス株式会社 専務執行役員 島田太郎様
- ・ 講 演 新しい製造業が目指す市場への対応  
T4U株式会社 代表取締役 中橋治様
- ・ 事例紹介 やらないとはじまらない IoT  
テラノ精工株式会社 代表取締役 渡辺豊様
- ・ 事例紹介 地場で取り組んでいる IoT開発について  
長岡 IoT推進協議会 副会長 神田英一郎
- ・ 終了後、百年料亭宇喜世で懇親会

##### ② ご当地ナンバーアンケート業務

上越ナンバープレートの導入に当たり、公募した図柄の中から選定した候補を、インターネット活用し投票を行い、図柄のデザイン案を絞り込むもの。

＜実施要件＞

図柄候補： 5案

投票制限： 同一人物からの重複投票は極力避ける

属性要件： 出身地、年齢、性別

ページ構成： トップページ、投票、終了

集計方法： 単純集計

アクセス： 上越3市のHP等からリンク

公開日： 平成30年10月下旬～11月下旬

＜アンケートシステム＞

LimeSurvey というオープンソースのWEB アンケートシステムを利用します。

<https://www.d-ip.jp/limesurvey/>

＜機能＞

Web ブラウザ上で

- ・ アンケートの設計（アンケートページの作成）
- ・ 集計（メールでの配信管理、回答状況管理等）
- ・ 解析（グラフ作成、集計分析等）

## 4. サブ活動報告

### (1)新潟県 IT 産業ネットワーク 21 との連携

#### ① 総会及び幹事会の開催

##### ・第1回幹事会

開催日時：2018年4月16日（月） 13:00～15:00

開催場所：NICOプラザ会議室

議 題：2017年度事業報告・収支決算、2018年度事業報告・収支予算

出席者：幹事5名

##### ・第2回幹事会

開催日時：2018年6月20日（月） 13:00～14:30

開催場所：NICOプラザ会議室

議 題：総会付議事項

出席者：幹事6名

##### ・通常総会

開催日時：2018年6月20日（月） 14:30～15:00

開催場所：NICOプラザ会議室

議 題：2017年度事業報告・収支決算

2018年度事業計画・収支予算

規約の改定、役員改選

結 果：原案通り承認

総会終了後、講演会、交流会

#### ② 主な事業

- ・企業競争力の基盤強化事業（高度IT人材育成研修）
- ・IoT等高度ITの活用推進事業
- ・情報交流事業（ポータルサイト運用）
- ・普及・啓発事業（各種セミナー開催）
- ・行政や他業種との連携
- ・企画検討委員会の設置

IT21の新規事業、具体的なアクションを検討するとともに、IT21の将来について意見交換し、IT21の今後の方向性の検討材料となる意見を取りまとめた。

2019年1月23日（水）～2月末 オンラインにて議論

委員：㈱バランシングロック 横山裕孝氏、他2名

#### ③ 役員（平成31年4月1日現在）

代表幹事 南雲俊介（㈱BSNアイネット代表取締役副社長）

幹事 山田新一（新潟市ソフトウェア産業協会会長・㈱メビウス代表取締役社長）

平石正敏（長岡地区代表・㈱NS・コンピュータサービス常務取締役）

丸田健一（NPO上越地域活性化機構理事・㈱ジェーミックス代表取締役社長）

木村雅之（柏崎iT・ソフトウェア産業協会会長・㈱カシックス代表取締役社長）

柳十四男（妻有ネットフォーラム会長・㈱フジミック新潟常務取締役）

監事 吉弘賢司（第四コンピューターサービス㈱取締役社長）

事務局 公益財団法人にいがた産業創造機構（担当：産業創造グループ情報戦略チーム）

## (2) 地域産業クラスター形成（会員間コラボ）

### ① 会員名簿整理

今後の発展的な活動を推進していくため、業種分け等を検討する。今後、各社のコメント等の更新を模索した。

### ② 機密保持契約

今後の発展的な活動を推進していくため、各社間の機密情報を守る仕組みを定款に盛り込む。  
2018年5月通常総会第4号議案

### ③ 入札案件対応

ORAJAとして入札参加資格を行っている入札案件について、会員向けに展開をしました。

### ④ 各社間の情報交換用メーリングリスト

《フロー》 会員から事務局へメールで依頼（リード文、添付資料ふくむ）

→ 事務局受領、下記の基準に照らし配信可否判断

→ ORAJA 会員メーリングリストへ発信

→ 各会員の登録メールアドレスで受領

《配信基準》 ・法令、条例、規則等に違反するもの  
・公の秩序及び善良な風俗に反するもの  
・政治活動及び宗教活動に関するもの  
・人権を侵害するもの 以上を除く

## (3) 人材教育セミナー

にいがた産業創造機構が新潟市内で開催している高度 IT 人材育成研修について、上越市内での開催可能か検討した。

## (4) その他必要な活動

### ① 自治体と会員との情報交換会の実施

上越市との情報交換を行った。

開催日時：2018年11月26日（月）16:00～

開催場所：やすね

内 容：当機構の活動状況のご報告並びに意見交換

上越市出席者：上越市 村山市長

総務管理部岩野部長、企画政策部塚田部長

産業観光部市川部長、健康福祉部八木部長

### ② くびき野 NPO サポートセンターとの連携

10周年記念式典に出席



③近隣の団体との連携

十日町夢21の20周年記念式典に出席

④補助金活用

上越市地方創生補助金

- ・IoTセミナー、ORAJAハッカソンの2件
- ・上越市主催の報告会において、事例発表

⑤各種PR

JCV、上越タイムス、他から取り上げていただきました。

ORAJAハッカソン（中間、発表会）他

**産学官で連携 オープンデータ開発へ**

上越地域のIoT企業など、交通や観光、防災など幅広い分野で活用が期待される「オープンデータ」の活用を促進するため、上越市、ORAJA、産学官で連携して開発を進める。

ORAJA加盟校の指導者や専門学生が「オープンデータ」の活用方法を学ぶ。ORAJA加盟校の指導者や専門学生が「オープンデータ」の活用方法を学ぶ。

ORAJA加盟校の指導者や専門学生が「オープンデータ」の活用方法を学ぶ。

2018年（平成30年）9月6日（木曜日）

**中小企業の事例に学ぶ**

製造業 関心高く80人参加

IOT利活用

製造業のIoT利活用を支援するセミナーが8月30日、上越市本町のあさひあき高田内ミューゼ雪小町で開催された。同市改革の観点からIoTの活用を推進する上越市、ORAJA、産学官で連携して開発を進める。

ORAJA加盟校の指導者や専門学生が「オープンデータ」の活用方法を学ぶ。

**オープンデータ活用しアプリ**

産学官連携で可能性拡大

ORAJAがコンテスト

上越地域のIoT、情報関連企業でつくった「上越地域活性化機構（ORAJA）」は4日、上越市西町3のデュー・セレクトで、交通や防災、観光など幅広い分野で活用が期待される「オープンデータ」を活用したアプリの開発を促進するため、上越市、ORAJA、産学官で連携して開発を進める。

ORAJA加盟校の指導者や専門学生が「オープンデータ」の活用方法を学ぶ。

**IOT、町家再生など報告**

上越 地方創生推進協が情報交換

上越市での地方創生の取り組みが報告された。上越市、ORAJA、産学官で連携して開発を進める。

ORAJA加盟校の指導者や専門学生が「オープンデータ」の活用方法を学ぶ。

(法第29条関係様式例)

## 2018年度事業報告書

特定非営利活動法人 上越地域活性化機構

### 1 事業の成果

この法人の目的に則り、上越地域の産業及び地域の活動の活性化を実現させることを全ての事業の目的とする。

### 2 事業実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
情報化推進センター事業	地理空間情報活用プロデュース事業	2019年4月～ 2020年3月	上越市	5名	上越市	13,081
	観光ICT戦略プロデュース事業	2019年4月～ 2020年3月	上越市	5名	上越市	
	地域医療推進センター整備事業	2019年4月～ 2020年3月	上越市	4名	上越市	
	その他事業	2019年4月～ 2020年3月	上越市	2名	上越市	
	サブ活動 新潟県IT産業ネットワーク連携他	2019年4月～ 2020年3月	上越市	2名	新潟県	

#### (2) その他の事業

特になし

## 活 動 計 算 書 (予算対決算)

2018年4月1日～2019年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額
<b>I 経常収益</b>	<b>14,211,866</b>	<b>15,432,698</b>
1. 受取会費	940,000	890,000
正会員入会金	40,000	20,000
正会員受取会費	900,000	870,000
2. 事業収益	13,271,836	14,542,673
地理空間情報活用プロデュース	5,964,600	6,367,057
観光ICT戦略プロデュース	6,250,608	6,200,888
在宅医療推進センター整備事業	979,128	1,594,728
その他事業	77,500	380,000
3. その他収益	30	25
雑収入	0	0
受取利息	30	25
<b>II 経常費用</b>	<b>12,759,578</b>	<b>14,059,781</b>
1. 事業費	11,839,578	13,081,129
(1) 人件費	0	0
(2) その他経費	11,839,578	13,081,129
業務委託費	889,920	6,886,017
支払手数料	0	0
会議費	36,000	42,750
消耗品費	20,000	0
通信費	0	0
旅費交通費	114,000	63,993
ネットワークホスティング	0	0
交際費	60,000	0
広告宣伝費	0	8,986
外注費	855,857	1,065,031
システム利用料	415,713	400,334
賃借料	2,462,400	2,462,400
管理委託費	0	0
管理費	0	0
雑費	0	5,755
物品仕入	6,965,688	1,843,463
その他	20,000	302,400
2. 管理費	920,000	978,652
(1) 人件費	0	0
(2) その他経費	920,000	978,652
事務委託費	388,800	388,800
諸会費	60,000	60,000
通信費	60,000	56,771
旅費交通費	20,000	0
賃借料	110,000	107,568
租税公課	80,000	72,650
交際費	40,000	34,400
消耗品費	50,000	55,296
事務用品費	0	0
支払手数料	6,000	15,120
決算業務委託費	65,000	54,000
会議費	10,000	101,102
広告宣伝費	0	0
支払利息	22,944	22,944
雑費	7,256	10,001
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>1,452,288</b>	<b>1,372,917</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>△ 5,460,711</b>	<b>△ 5,460,711</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>△ 4,008,423</b>	<b>△ 4,087,794</b>

## 活 動 計 算 書

2018年 4月 1日 ～ 2019年 3月 31日まで

特定非営利活動法人上越地域活性化機構  
(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
<b>1 受取会費</b>			
正会員入会金	20,000		
正会員受取会費	870,000	890,000	
<b>2 事業収益</b>			
地理空間活用プロデュース	6,367,057		
観光ICT戦略プロデュース	6,200,888		
在宅医療推進センター整備事業	1,594,728		
その他事業	380,000	14,542,673	
<b>3 その他収益</b>			
雑収入	0		
受取利息	25	25	
<b>経常収益計</b>			15,432,698
<b>II 経常費用</b>			
<b>1 事業費</b>			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
業務委託費	6,886,017		
支払手数料	0		
会議費	42,750		
消耗品費	0		
通信費	0		
旅費交通費	63,993		
ホスティング	0		
交際費	0		
広告宣伝費	8,986		
外注費	1,065,031		
システム利用料	400,334		
賃借料	2,462,400		
管理委託費	0		
管理費	0		
雑費	5,755		
物品仕入	1,843,463		
その他	302,400		
<b>その他経費計</b>	13,081,129		
<b>事業費計</b>		13,081,129	
<b>2 管理費</b>			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
事務委託費	388,800		
諸会費	60,000		
通信費	56,771		
旅費交通費	0		
賃借料	107,568		
租税公課	72,650		
交際費	34,400		
消耗品費	55,296		
事務用品費	0		
支払手数料	15,120		
決算業務委託費	54,000		
会議費	101,102		
広告宣伝費	0		
支払利息	22,944		
雑費	10,001		
<b>その他経費計</b>	978,652		
<b>管理費計</b>		978,652	
<b>経常費用計</b>			14,059,781
<b>当期正味財産増減額</b>			1,372,917
<b>前期繰越正味財産額</b>			△ 5,460,711
<b>次期繰越正味財産額</b>			△ 4,087,794

## 貸 借 対 照 表

2019 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人上越地域活性化機構  
(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	0		
普通預金	1,694,332		
未収金	1,136,295		
流動資産合計		2,830,627	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
3. その他資産			
その他資産合計			
資産合計			2,830,627
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	3,696,421		
流動負債合計		3,696,421	
長期借入金	3,222,000		
固定負債合計		3,222,000	
負債合計			6,918,421
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		△ 5,460,711	
当期正味財産増減額		1,372,917	
正味財産合計			△ 4,087,794
負債及び正味財産合計			2,830,627

## 財 務 諸 表 の 注 記

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

## 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	地理空間活用PDS	観光ICT戦略PDS	在宅医療推進整備	その他事業	IT21	PR	セミナー	事業費計
(1) 人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費	6,258,246	4,906,364	1,513,371	403,148	0	0	0	13,081,129
業務委託費	5,955,846	0	930,171	0	0	0	0	6,886,017
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	42,750	0	0	0	42,750
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	63,993	0	0	0	63,993
ホスティング	0	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	8,986	0	0	0	8,986
外注費	0	783,367	0	281,664	0	0	0	1,065,031
システム利用料	0	400,334	0	0	0	0	0	400,334
賃借料	0	2,462,400	0	0	0	0	0	2,462,400
管理委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	5,755	0	0	0	5,755
物品仕入	0	1,260,263	583,200	0	0	0	0	1,843,463
その他	302,400	0	0	0	0	0	0	302,400
合 計	6,258,246	4,906,364	1,513,371	403,148	0	0	0	13,081,129

## 財 産 目 録

2019年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	0		
上越信用金庫 高田中央支店	1,187,133		
八十二銀行 高田支店	0		
第四銀行 高田営業部	507,199		
大光銀行 高田支店	0		
未収金			
地理空間情報活用プロデュース	1,058,400		
観光ICT戦略プロデュース	26,595		
在宅医療推進センター整備事業	51,300		
その他収益	0		
<b>流動資産合計</b>		<b>2,830,627</b>	
2. 固定資産			
固定資産合計		<b>0</b>	
<b>資産合計</b>		<b>2,830,627</b>	
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
地理空間情報活用 業務委託費	1,010,622		
観光ICT戦略 外注費	2,191,687		
観光ICT戦略 システム利用料	400,334		
在宅医療推進整備 物品仕入	48,600		
事務委託費	32,400		
通信費	3,814		
ネットワークホスティング	8,964		
<b>流動負債合計</b>		<b>3,696,421</b>	
2. 固定負債			
長期借入金			
日本政策金融公庫	1,222,000		
合同会社地域情報プラットフォーム	2,000,000		
<b>固定負債合計</b>		<b>3,222,000</b>	
<b>負債合計</b>		<b>6,918,421</b>	
<b>正味財産</b>			<b>△ 4,087,794</b>

上記は財産目録に相違ありません。

特定非営利活動法人 上越地域活性化機構  
理 事 北 井 一 也

# 会計監査報告書

特定非営利活動法人 上越地域活性化機構  
理事長 北 井 一 也 様

上越地域活性化機構 定款第37条2項の規定により、  
2018年4月1日から2019年3月31日までの会計監査を行ったので、  
その結果を下記のとおり報告します。

## 記

- ・ 監査月日            2019年 5月 10日
- ・ 監査対象            2018年度 事業報告書  
                         2018年度 活動計算書  
                         2018年度 貸借対照表  
                         2018年度 財産目録

### ・ 監査結果

#### 1. 現金の収支状況

現金の出納は正確であり、支払いなどの帳簿についても確実に保管されていました。

#### 2. 所見

特記事項はありません。

以上

監事

高 坂 光 一



監事

尾 崎 正 弘





## 2019年度 事業計画（案）

### 1. メイン事業

#### （1）地理空間情報活用プロデュース事業

##### ①災害時要援護者台帳システム業務（継続）

- ・上越市から引き続き同業務の保守業務を請負います。  
システムで事前に対象者を抽出して、同意を得て作成した名簿を民生委員・町内会長へ配付し、災害時には地域で協力して避難支援を行うというものです。
- ・2020年度システムリプレースに向けての準備を行います。  
現システムは2008年度（平成20年）から11年目になりますので、新しいOSに対応し、新技術を取り入れ、機能を高め、安心安定して使えるシステムに入れ替えを検討します。
- ・新システムの大枠の構想を検討し予算化していきます。  
内訳：システム開発、地図エンジン、地図データ、追加ハード（必要ならば）。  
ご担当者の要望等の機能拡張も検討します。例えば、  
避難所位置をデジタル化して、避難すべき避難所にて安否入力。避難所生活に向け運営者にデータ提供。避難所に居ない時は自宅確認、自宅避難に向け支援。など災害復旧／自宅復帰までフォロー。
- ・中期的に実現したい機能は、  
災害箇所、被害状況からタイムリィな避難経路作成（安全で出来る限りバリアフリー）。  
市の避難計画、見守りネットワークなど関連システムとのデータ連携。

##### ②ORAJA ハッカソン（継続）

- ・オープンデータ活用のための試作アプリ開発
- ・産学官連携による推進（会員企業、専門学校、上越市、妙高市）
- ・発表会計画（新年会時）
- ・地方創生補助金の活用等の検討

昨年度のハッカソンは、期待される公共のオープンデータを活用するために、オープンデータと親和性の高いGIS（地図システム）を使って、プログラムを作ろうという取り組みでした。

技術研修会から始まり、フォローアップ研修会、成果発表会と行いました。

今年度もステップアップして継続します。

ORAJA会員企業と学校と役所（産学官）のコラボを進め方の基本とし、話し合いを行いながら次のような取り組みを行っていきます。

初めて取り組んだ昨年のようにGIS体験に留まらず、実用化を目指します。

テーマの選定段階から3者（産学官）で連携。テーマ候補が各社から出揃った時に3者に公表し、実用性・有益性について意見をもらう。

プログラム作成段階では、学（学校）との連携を深めるため、産（企業）のシステム開発

プロジェクトを体験してもらい、成果発表段階では、実際に使用が想定される部署、例えば役所内で発表を行い、担当者に評価いただくことを考えていきます。

③地理空間情報センター構想推進（新規）

- ・災害時情報とGISとの連携（県との協議）
- ・交通機関の位置情報サービスの連携（妙高市との協議）

**（2）観光ICT戦略プロデュース事業**

①上越妙高駅デジタルサイネージ運營業務（継続）

- ・運営は合同会社地域情報プラットフォームへ委託
- ・2020年度に向けた同サイネージリプレイス検討と提案
- ・災害時情報の提供の検討（地理空間情報センター構想推進との連携等）
- ・観光情報の一元化の検討等

②周辺地域との連携の促進

上越、妙高、糸魚川、飯山、十日町、柏崎、佐渡、e t c.

**（3）在宅医療推進センター整備事業**

昨年同様に下記システムのセキュリティ対策・安定稼働・運用支援となります。

- ・一般向け情報・業種別情報（がんぎネット運用支援）：継続
- ・患者別情報（MCネット）：継続

**（4）その他推進事業（新規開拓、セミナー等）**

先進的な取り組み等を題材に地域内、自治体職員向けにセミナー等の企画から、地域内企業への展開を検討（AI、IoT、RPA等）

**2. サブ活動**

**（1）新潟県IT産業ネットワーク21との連携**

- ・IT21の事務局を務めるNICOの情報戦略チームとの連携
- ・上記連携の中で県内IT活性化策検討

**（2）地域産業クラスター形成（会員間コラボ）**

- ・地域の未来の担い手育成支援 → 上越市教育長講演会
- ・若手企業人との連携 → ORAJA 若手の会懇親会開催等
- ・地元、並びに地元出身起業家との連携

**(3) 人材教育セミナー**

N I C Oとの連携でセミナーの上越開催の検討

**(4) その他必要な活動**

①自治体と会員との情報交換会の実施

自治体職員向けの講演会の実施検討等

②くびき野 NPO サポートセンターとの連携

③近隣の I T 団体との連携

④補助金（地方創生補助金等）活用

ORAJA ハッカソン他

⑤P R J C V、上越タイムス他

## 活 動 予 算 書

2019年4月1日 ～ 2020年3月31日まで

特定非営利活動法人上越地域活性化機構  
(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員入会金	20,000		
正会員受取会費	900,000	920,000	
2. 事業収益			
地理空間情報活用プロデュース	986,600		
観光 I C T 戦略プロデュース	4,893,893		
在宅医療推進センター整備	1,608,738		
その他事業	80,000	7,569,231	
3. その他収益			
雑収入	0		
受取利息	30	30	
経常収益計			8,489,261
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費	6,256,354		
業務委託費	1,826,902		
支払手数料	0		
会議費	100,000		
消耗品費	50,000		
通信費	0		
旅費交通費	100,000		
ホスティング	0		
交際費	0		
広告宣伝費	10,000		
外注費	728,551		
システム利用料	367,102		
賃借料	2,485,200		
管理委託費	0		
管理費	0		
雑費	0		
物品仕入	588,600		
その他	0		
事業費計		6,256,354	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費	920,000		
事務委託費	388,800		
諸会費	60,000		
通信費	57,000		
旅費交通費	3,000		
賃借料	110,000		
租税公課	80,000		
交際費	40,000		
消耗品費	40,000		
事務用品費	0		
支払手数料	15,000		
決算業務委託費	55,000		
会議費	40,000		
広告宣伝費	10,000		
支払利息	8,853		
雑費	12,347		
管理費計		920,000	
経常費用計			7,176,354
<b>III 正味財産</b>			
当期正味財産増減額			1,312,907
前期繰越正味財産額			△ 4,087,794
次期繰越正味財産額			△ 2,774,887

# 2019年度予算

## 事業費の内訳

(単位：円)

科 目	メイン事業				サブ活動			事業費計
	地理空間情報活用PDS	観光ICT戦略PDS	在宅医療推進整備	その他事業	IT21	企業間コラボ	人材育成	
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
その他経費	986,600	3,580,852	1,528,902	160,000	0	0	0	6,256,354
業務委託費	886,600	0	940,302	0	0	0	0	1,826,902
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	50,000	0	0	50,000	0	0	0	100,000
消耗品費	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	100,000	0	0	0	100,000
ホスティング	0	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	10,000	0	0	0	10,000
外注費	0	728,551	0	0	0	0	0	728,551
システム利用料	0	367,102	0	0	0	0	0	367,102
賃借料	0	2,485,200	0	0	0	0	0	2,485,200
管理委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
物品仕入	0	0	588,600	0	0	0	0	588,600
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	986,600	3,580,852	1,528,902	160,000	0	0	0	6,256,354
事業収入	986,600	4,893,893	1,608,738	80,000	0	0	0	7,569,231
差 額	0	1,313,041	79,836	△ 80,000	0	0	0	1,312,877

；

## ■会員の動向等について

退会 北陸電々株式会社上越営業所 様  
 入会 上越公務員・情報ビジネス専門学校 様

### ・会員企業一覧（2019年5月21日現在 会員数 28団体）

#### <会員>

株式会社 NTT 東日本-上越営業支店	025-531-2121	上越市西本町 4-3-3
株式会社 エルコム	025-525-8201	上越市下馬場 317-4
金井度量衡 株式会社 上越店	025-525-2524	上越市大学前 209
クシヤ 株式会社 上越支店	025-543-4381	上越市五智 1-2-28
税理士法人 経営ブレイン	025-521-7060	上越市北城町 4-6-8
株式会社 桑原測量社	025-525-9100	上越市西田中 62-14
株式会社 ジェイテック	025-526-0731	上越市中田原 153-2
株式会社 JCS コンピュータ・サービス	025-525-1095	上越市春日野 1-3-5
株式会社 ジューミックス	025-521-6311	上越市西城町 2 丁目 2-11 上越情報センタービル
上越ケーブルビジョン株式会社	025-526-2111	上越市西城町 2-2-27
JCCソフト株式会社	025-544-6400	上越市黒井 2598-30
上越商工会議所	025-525-1185	上越市新光町 1-10-20
信越情報株式会社	025-522-0076	上越市木田 2-14-14
株式会社 BSN アイネット 上越支社	025-525-2581	上越市木田 1-2-4 新潟日報メディアフロント 2F
株式会社 丸互	025-543-1105	上越市春日新田 4-1-1
株式会社 横瀬オーディオ	025-523-6171	上越市セケ所新田 470 番地 4
協同組合 くびき野地理空間情報センター	025-522-7733	上越市西城町 2 丁目 10-18
株式会社 フジミック新潟	025-521-2977 (025-750-1101)	上越市西城町 2 丁目 2-11 上越情報センタービル (十日町市泉 92 番地)
株式会社上越タイムス社	025-525-6666	上越市高土町 2-4-6
株式会社バランシングロック	050-5539-7900	妙高市朝日町 1-10-3 さん来夢あらい 2F
株式会社 アド・クリーク	025-526-1499	上越市木田 1-1-16
株式会社 パーツ・プロダクション	025-524-5733	上越市西城町 2 丁目 10-25 大島ビル 3F
高坂防災株式会社	025-524-6175	上越市大手町 4-14
渡辺佐千雄税理士事務所	025-530-7550	上越市大町 3 丁目 2-1 JCV 大町ビル 2F
合同会社 地域情報プラットフォーム	025-521-6311	上越市西城町 2 丁目 3 番 9 号 JCV アネックス
株式会社桐朋	025-526-0066	上越市南本町 2 丁目 13 番 14 号
頸南バス株式会社	0255-72-3139	妙高市栄町 3 番 3 号
上越公務員・情報ビジネス専門学校	0800-170-4511	上越市北城町 3 丁目 4 番 1 号

#### <顧問>

上越市	産業政策課長 佐藤 信二
妙高市	企画政策課長 葭原 利昌
国立大学法人上越教育大学	学長 川崎 直哉
公立大学法人新潟県立看護大学	学長 小泉 美佐子
新潟県 IT 産業ネットワーク 21	代表幹事 南雲 俊介